

2012年11月28日

各位

積水ハウス株式会社

**積水ハウスのスマートタウン「スマートコモンシティ」が
「第9回エコプロダクツ大賞」エコサービス部門において
“エコプロダクツ大賞推進協議会特別賞(節電優秀賞)”を受賞**

積水ハウス株式会社(本社:大阪市北区、社長:阿部 俊則)は、11月28日(水)に発表された「第9回エコプロダクツ大賞」(主催:エコプロダクツ大賞推進協議会、会長:森島 昭夫氏)において、積水ハウスのスマートタウン「スマートコモンシティ」でエコサービス部門“エコプロダクツ大賞推進協議会特別賞(節電優秀賞)”を受賞しました。

今般の受賞についての審査委員の評価コメントは以下の通りです。

個々の家だけでなく「まち全体」で、省エネルギー・節電、災害への強さ、日常の快適な暮らしの実現を目指す、震災後の社会的ニーズにも対応した、これからの新しいまちづくりの考え方である。実績としても、今年4月にまちびらきをした仙台郊外の「スマートコモンシティ明石台」では全431戸、1年間に街全体で発電する電力量が2,508MWhとなり、これは電力消費量を約1.7倍上回る。また、近隣エリアに1,039MWhの電力を供給し、太陽電池だけでも1.29MWの出力で、メガソーラー発電所に匹敵するなど、これからも重要な取り組みとなる節電について、まちぐるみで対応していくという視点を評価した。



2011年3月に発生した東日本大震災に伴う深刻な電力不足を受け、人々のエネルギーへの問題意識や再生可能エネルギーへの関心、エネルギーの自立やコミュニティの再生をテーマとしたスマートハウス、スマートタウンへの期待が高まりました。

これらを受け、まち全体を太陽電池搭載の省エネ住宅としながら、約2割を3電池(太陽電池・燃料電池・蓄電池)を連動制御するスマートハウス「グリーンファーストハイブリッド」とし、「安全・安心」「健康・快適」「エネルギー」「見守り」という4つのキーワードで、豊かな暮らしを実現する積水ハウス独自のスマートタウンが「スマートコモンシティ」です。快適な暮らしを先進の技術で実現する当社のブランドビジョン「SLOW & SMART」を具現化するまちづくりです。

全てを創エネ住宅とすることで電力消費量を大幅に削減し、さらに太陽電池の余剰電力は周辺地域に供給でき、いわば「まち全体が発電所」として電力不足に貢献できます。また、災害時や停電時にも普段とほとんど変わらない生活ができる3電池システムや制震システム

「シーカス」などを備えた住宅による災害に強いまちづくり、そして、地域コミュニティを「ひとえん」と称して、住民とともにコミュニティを育むまちづくりを進めています。

「スマートコモンシティ明石台」(宮城県富谷町)を皮切りに、現在、全国11カ所において開発が進行中で、既に新しい暮らしも始まっています。

当社は、2009年に環境配慮型住宅「グリーンファースト」で“エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞”を住宅として受賞し、今般、「スマートコモンシティ」でまちづくりにおいても受賞しました。

今後もスマートハウス、スマートタウンの先進企業として、環境に配慮しながらエネルギーの自立を図り、安心して豊かな暮らしを実現する持続可能なまちづくりを全国各地で進めてまいります。

●本件に関するお問合せ先

積水ハウス株式会社 広報部

(大阪) TEL06-6440-3021 (東京) TEL03-5575-1740



積水ハウスは環境省認定「エコ・ファースト企業」として「チャレンジ25」に取り組んでいます



■積水ハウス独自のスマートタウン「スマートコモンシティ」のコンセプト



1 安全安心

制震システム「シーカス」の標準装備で地震、災害に強い住宅を実現。
鉄骨住宅には、積水ハウスが独自に開発した制震システム「シーカス（国土交通大臣認定）」を標準装備。災害、地震に強い住宅を実現します。震度7クラスの大地震を想定して開発された「シーカス」は、地震エネルギーを熱エネルギーに変換、建物の変形を約2分の1に低減します。

2 健康快適

健康で快適な暮らしの実現を追求し、研究開発、普及に取り組んでいます。
化学物質軽減を追求した「エアキス仕様」、住まいの内と外を中間領域でつなぐことで快適性を追求する「スローリビング」、空間の美観性と心地よさを追求する「スマートユニバーサルデザイン」を採用しています。

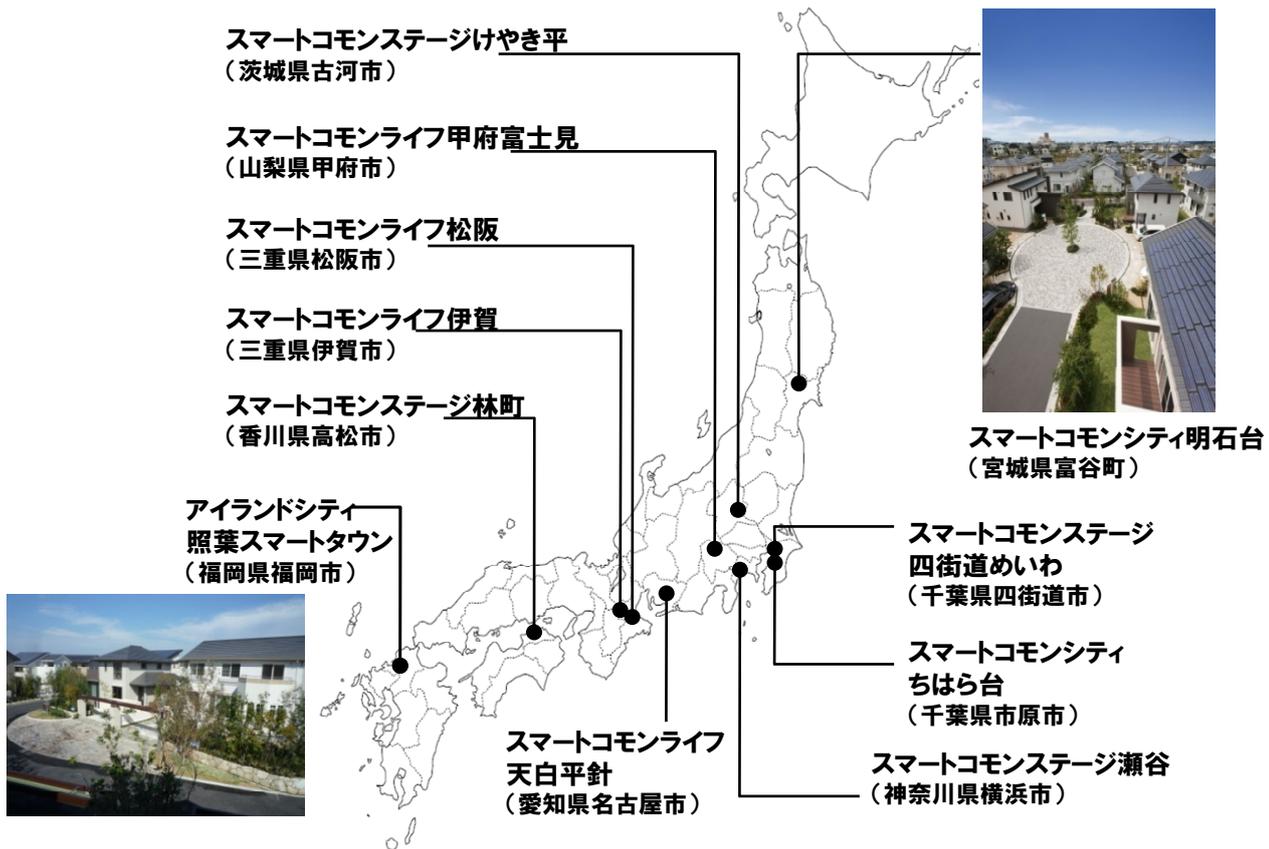
3 エネルギー

「グリーンファースト」の推進でエネルギー問題に対応します。
次世代省エネ基準をクリアする高断熱・高気密住宅で省エネを推進。太陽光発電システム、燃料電池、蓄電池を積極的に採用します。今後も、自然エネルギーを活用するシステムを標準搭載した「グリーンファースト」を積極的に推進します。

4 見守り

住民とともに豊かなコミュニティの育まれるまちづくりに取り組んでいます。
住人同士のつながりは、豊かで楽しい暮らしと同時に安心で住み継がれるまちづくりに欠かせない要素です。積水ハウスでは、地域コミュニティを「ひとえん」と称し、豊かなコミュニケーションづくりのお手伝いをしています。

■全国に広がる「スマートコモンシティ」



「エコプロダクツ大賞」とは……環境負荷の低減に配慮した優れた製品やサービス（エコプロダクツ）を表彰することにより、それらに関する情報を需要者サイドに広く伝えるとともに、供給者である企業等の取り組みを支援することで、エコプロダクツのさらなる開発・普及を図ることを目的としています。「エコプロダクツ部門」と「エコサービス部門」で構成され、それぞれに対してエコプロダクツ大賞（関係省大臣賞）及びエコプロダクツ大賞推進協会会長賞（優秀賞）、審査委員長特別賞（奨励賞）が授与されます。

なお、表彰式については、12月13日（木）に東京ビッグサイト（東京都江東区）において開催されるエコプロダクツ展（エコプロダクツ2012）で行われる予定です。